

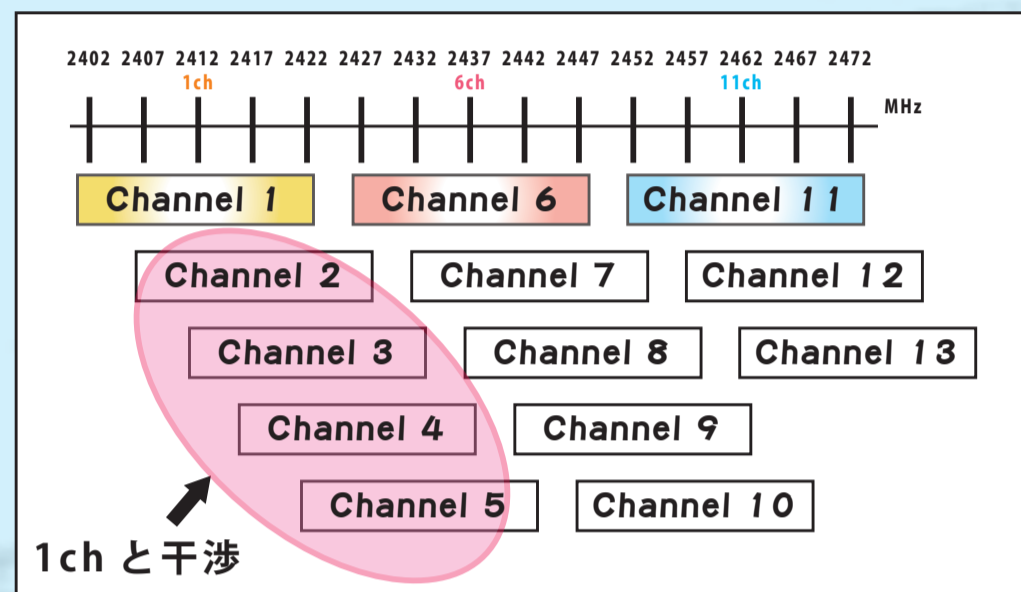
# 防爆型無線LANシステムの特長 (LANEXシリーズ)



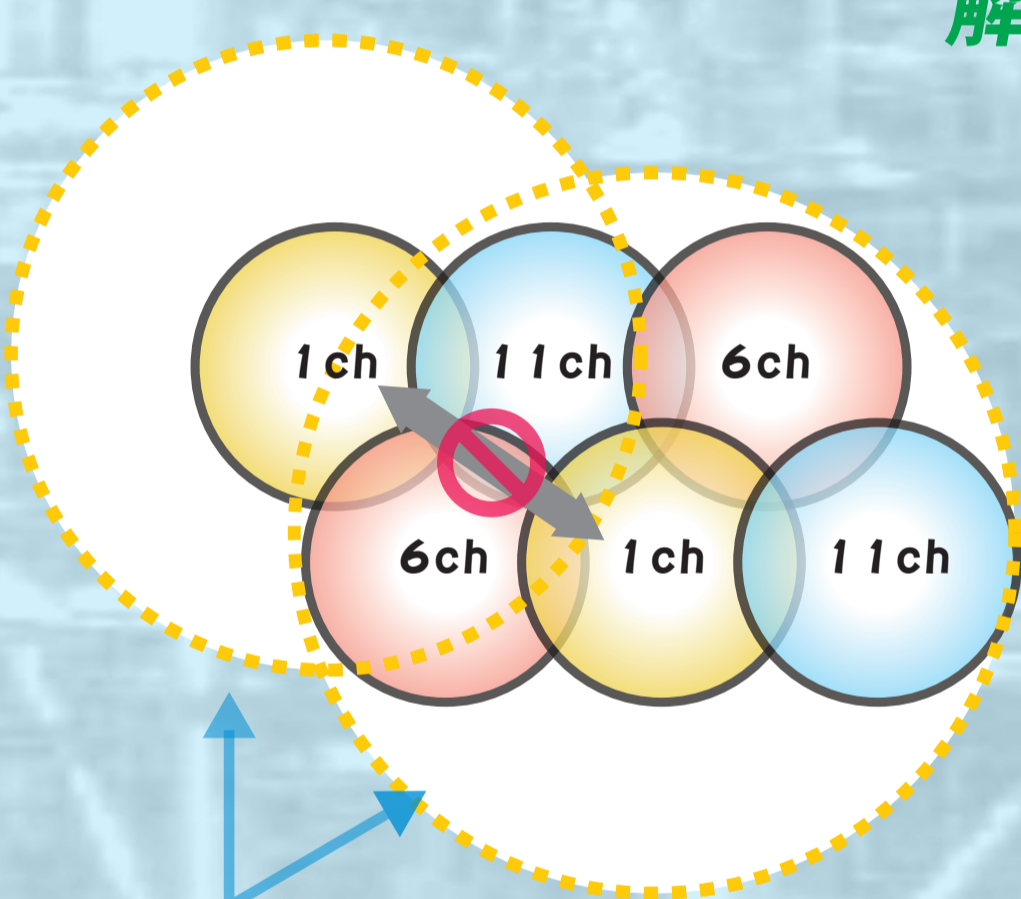
JFEエンジニアリングが提供する防爆型無線LANシステムは、Meruネットワークス社の最新技術（Air Traffic Control 技術）を採用する事により、高品質で信頼性の高い無線LAN環境を構築する事が可能です。

## 通常

干渉防止の目的から 1ch、6ch、11ch で使用する事が多い。



同一チャンネルの干渉を防ぐため、交互に配置するも・・・



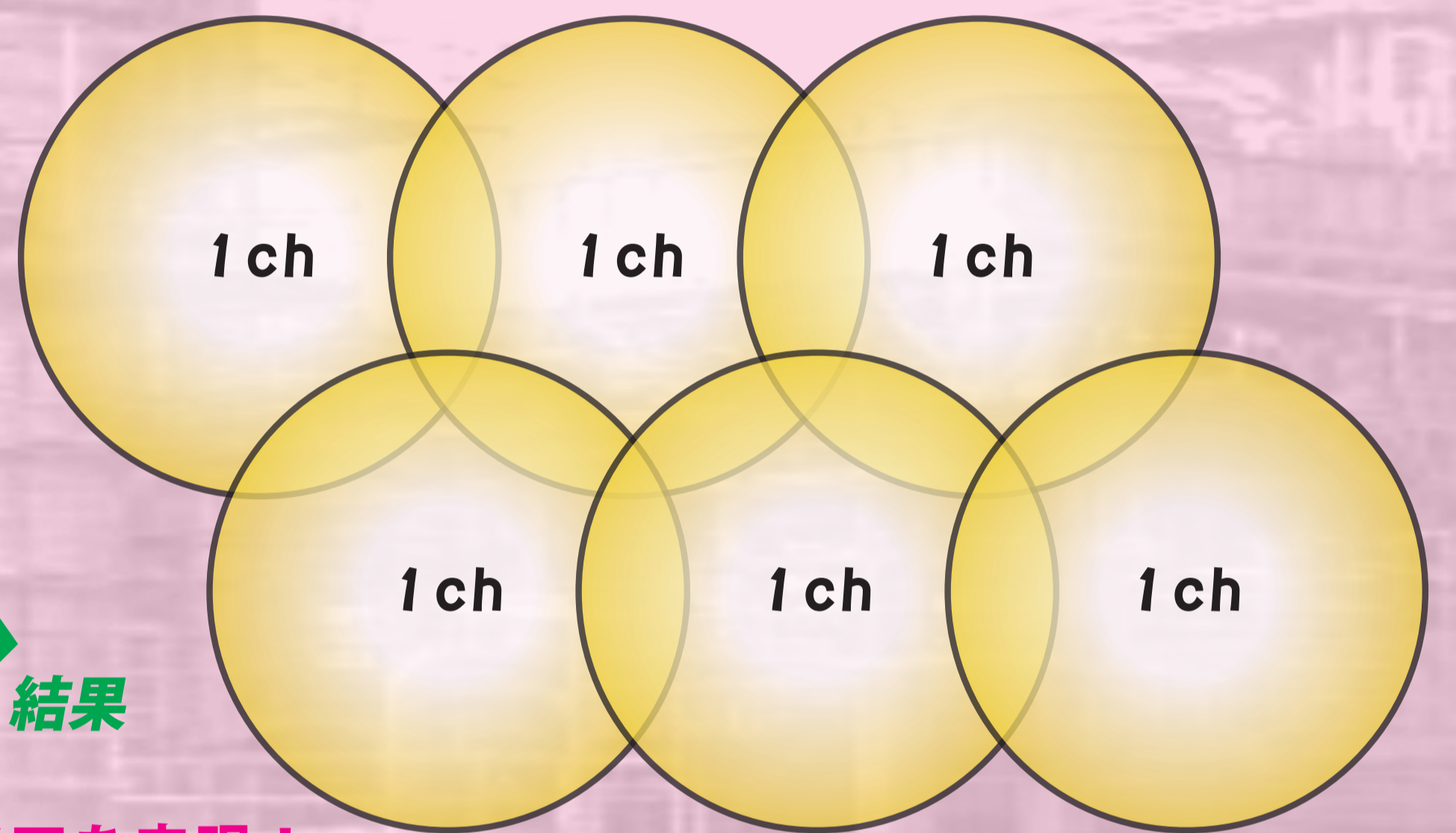
通信させたいセルサイズより、電波(1ch)は遠くまで届いているのが現実！

同一チャンネルによる干渉発生の可能性あり

## 特長 1

## 同一チャンネル干渉制御

全てのアクセスポイントと端末の接続状況を把握し、アクセスポイント間、アクセスポイント端末間の電波送信タイミングを制御して、同一チャンネル干渉を全く発生させない。(時分割制御)



電波干渉無しで以下を実現！

- アクセスポイントの送信出力をフルパワーとする事が可能。  
(アクセスポイントの設置台数をミニマムにする事が可能)
- システム構築後のアクセスポイント追加が容易。
- ハイデンシティに対しては、アクセスポイントを同一位置に重ねて設置可能。
- 1チャンネルのみでシステム構築が可能。

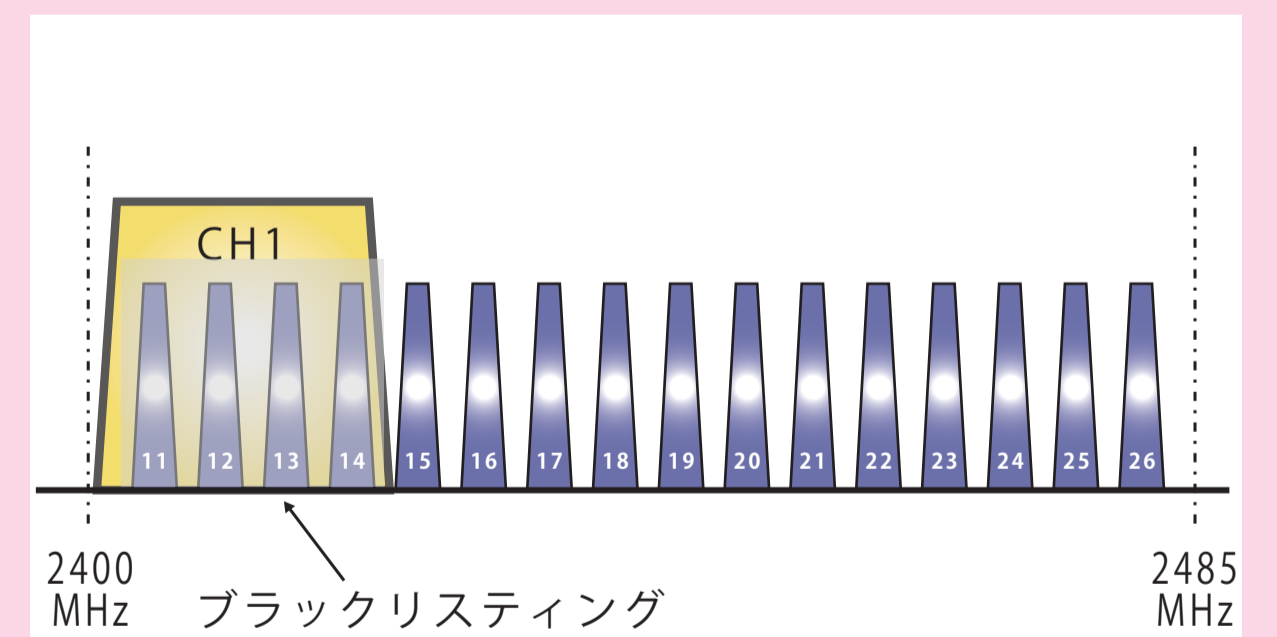
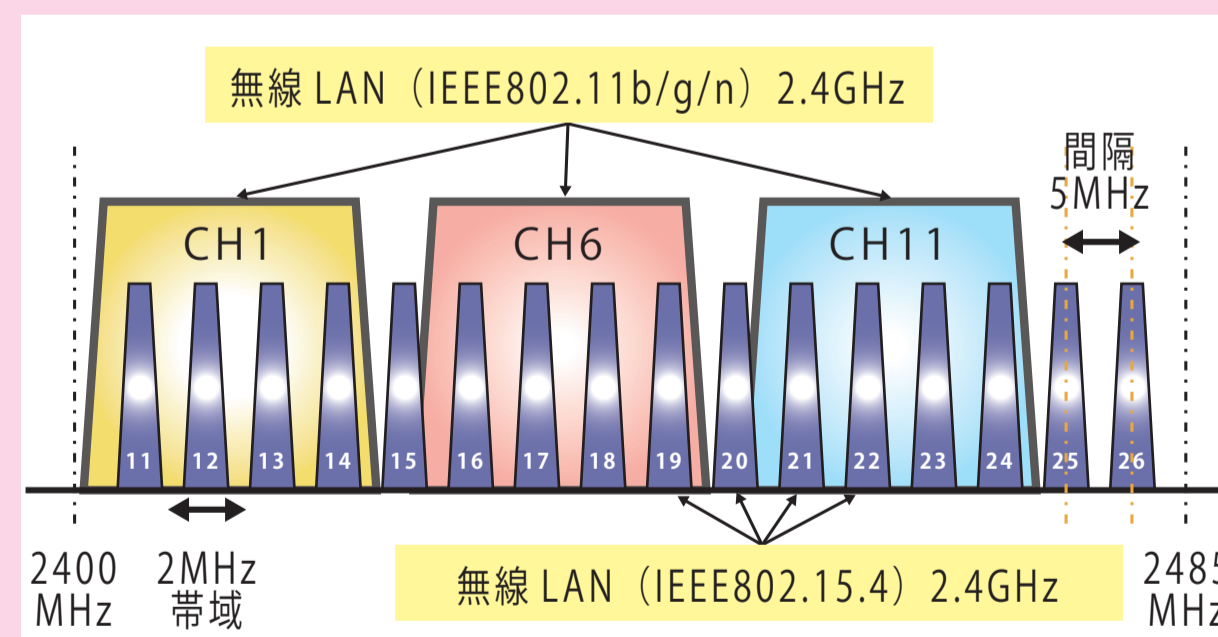
無線LAN以外（無線計装他）との共存可能！

<通常>

無線LAN-3チャンネル使用。  
→無線計装との干渉は避けられない。

<JFE提案>

無線LAN-1チャンネルのみ使用。  
→無線計装の周波数帯を確保！

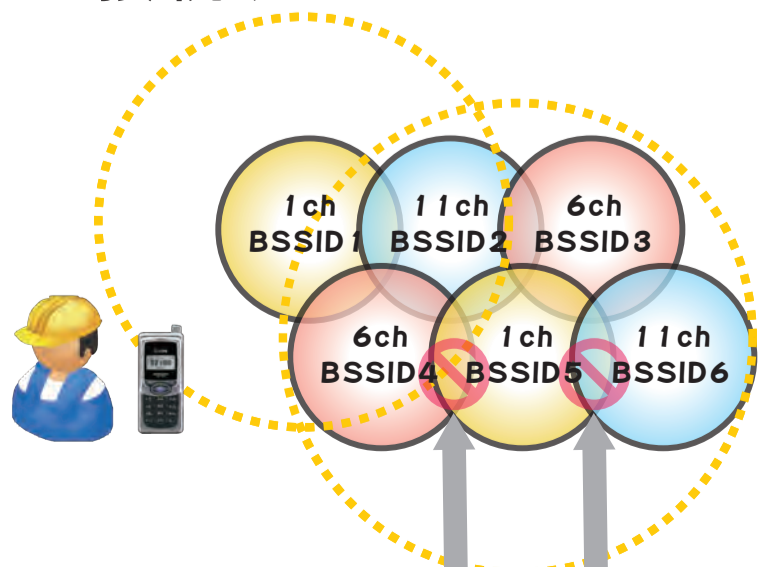


## 特長 2

## バーチャルセル制御

<通常の無線LAN>

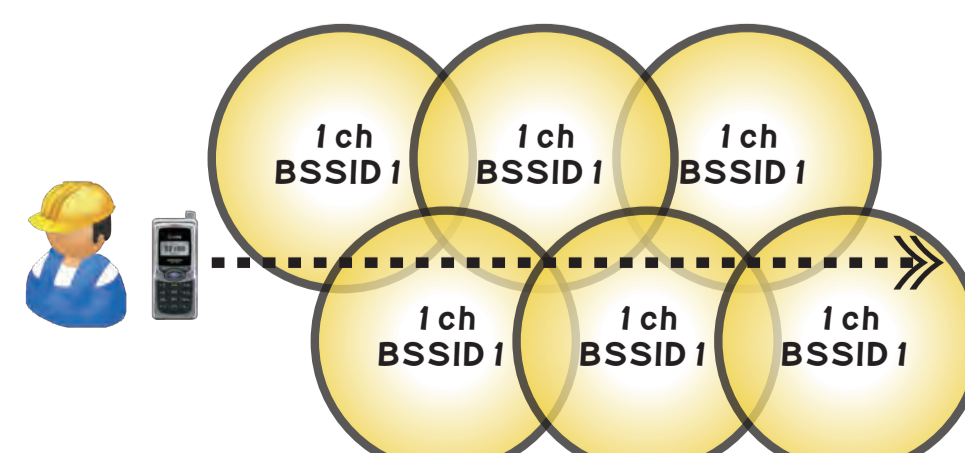
- 端末に設定された受信感度設定値で、接続するアクセスポイントを切り替える。



ハンドオーバー  
(音声途切れ、無音状態、通信断)

<バーチャルセル方式>

- 複数のアクセスポイントを仮想的に1台とみなす。  
スムーズなローミングが可能！



携帯電話からの  
ハンドオーバー無し！  
(音声途切れ、無音状態、通信断無し)